

イージェル 4ℓ

※ 使用後の容器はスティックパウダーで使用ください

作業が簡単

水・バケツが不要、開栓してそのまま使用でき手間が掛からず簡単です。

安全・無害

粉塵吸引の危険が無く、各環境基準に準拠し土壌汚染の心配がありません。

低減効果大

ジェル状の高分子樹脂で硬化しないので、即効性・安定性に優れています。



セット内容
EG-4000
1箱(4ℓ×2ボトル)

イージェルとセメント系低減剤で低減効果の比較検証

- ・ 14φの銅被覆接地棒を1本打ち込んで単独測定し、掘削穴に各低減材を投入して測定。
- ・ 記載の抵抗値は、同一場所での施工データに基づくものです。

接地棒 本数		低減剤 (材)		樹脂系低減材	
		セメント系低減剤		4ℓ (イージェル1ボトル)	
1本	1.5m	6ℓ (低減剤+水)		4ℓ (イージェル1ボトル)	
		接地棒単独 抵抗値	低減剤使用 抵抗値	接地棒単独 抵抗値	低減剤使用 抵抗値
		63Ω	51Ω	63Ω	48Ω

評価: イージェルの方が低減率が良く、重量が軽く作業性も優れています。

〔キャップを外してそのまま施工〕



〔パイプアース工法に漏斗を使用〕



荷姿

イージェル EG-4000 1箱〔4ℓ×2ボトル〕 質量:8kg

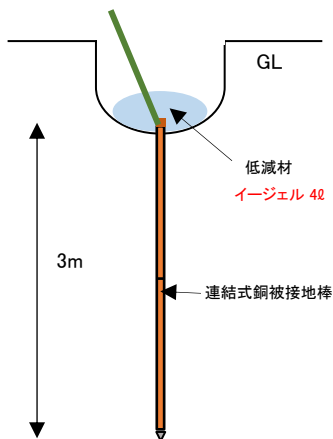
使用方法

- ・ 使用前によく振ってキャップをはずし、接地極に流込むだけで効果抜群です。
- ・ パイプアース工法に使用する場合は、打ち込みながらガードパイプ接地棒の内外に漏斗で挿入してください。(パイプ1本に1~2ℓが目安)

様々な接地極へのイージェル使用例

・銅被覆連結式接地棒に使用する場合

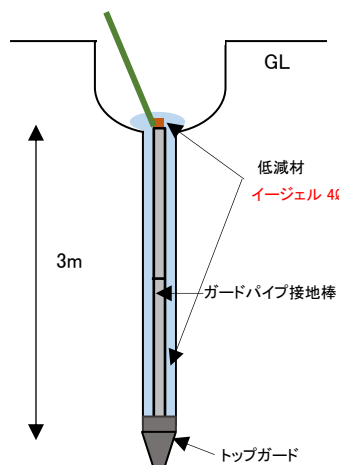
接地棒を打ち込み後、掘削穴に流し込みます。



〔81Ω〕

・パイプアース工法に使用する場合

接地棒の打ち込み前と、施工中に使用します。

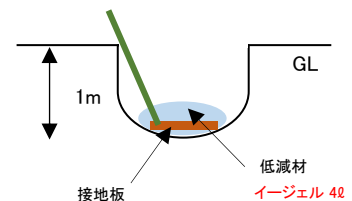


〔48Ω〕

土壌と接地棒の隙間に、低減材が挿入されます。

・様々な接地板に使用する場合

まず、掘削穴に1ボトルの半分ほどを流し込み、その上に接地板を設置します。残りの低減材を接地板を包み込む様に使用します。



〔120Ω〕

接地板により、低減材の使用量は変えて下さい。

※ 上記の抵抗値は同一場所での施工データに基づくものです。